

令和7年度 青葉中学校区 小中一貫した教育グランドデザイン

青葉中学校 新札幌わかば小学校

札幌市の「小中一貫した教育」の目的

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る

9年間を通じた
子どもの学びのつながり

子ども理解・生徒
指導の連続性

推進の
視点

教職員の
連携・協働

家庭や地域との
関わり

各校・学校教育目標

青葉中学校

「自ら人間性豊かに育つ生徒」

- ・自ら 高い知性 を磨く生徒を育てる。
- ・自ら 豊かな情操 を育む生徒を育てる。
- ・自ら 逞しい心身 を鍛える生徒を育てる。

新札幌わかば小学校

「心豊かに たくましく 共にのびる わかばの子」

- 知 進んで学び、生き生きと表現する子
徳 思いやりをもち、互いに認め合う子
体 心も体も元気な子

青葉中学校区・目指す子ども像

地域の実態・願い

- ・校区は青葉地区と厚別南地区で構成されている。少子高齢化が進む。
- ・令和11年度の義務教育学校設立にあたり、各町内会、児童会館との意見交換では多様な子どもたちの育成に地域も参画し、未来的な視点で新しい学校を創造する機運がある。

小中一貫した「15の春の姿」

- 知** 自らすすんで学習に向かい、
自分の考えを表現できる子ども
- 徳** 人とのかかわりの中で自他を愛し、
思いやりあふれる子ども
- 体** 命を大切にし、
自らたくましい心身を鍛えようとする子ども

子どもの実態

- ・基本的な生活習慣が身に付いている子どもが多い。
- ・自己肯定感が高く、役に立つ人間になりたいと考える子どもが多い。一方、自分の意見を進んで発言するなど、他者への発進力に課題がある。

具体的な取組

【知】

- ・札幌市共通指標（学習などについてのアンケート）及びICT活用に関するアンケートの結果について情報共有を行う。共通指標からは小中の児童生徒の「学ぶこと」や「子どもの特性」に関する実態を捉え、小中間で「学ぶ力の育成プログラム」を作成、共有する。ICT活用アンケートからは、主に一人一台端末活用に関する課題を確認し、小中間の発達段階を踏まえた指導内容を整理する。
- ・令和6年度は、青葉中英語教員が小中一貫英語教師として、わかば小学校4~6年生の英語を指導している。

【徳】

- ・現在の小中の児童生徒には共通して不登校や別室登校等の課題がある。そこで、北翔大教授（両校SC）を招聘した小中教員合同の児童生徒の課題について検討する研修会を開催し、小中教員同士が意見交流で相互理解を深めた。
- ・中学校生徒会企画による小学6年生を招待した体験入学を行い、小中児童生徒同士の交流を深める。
- ・青葉まちづくりセンター行事の本校生徒の運営ボランティアや合唱部の演奏を通して、地域とのつながりをもつ。

【体】

- ・児童生徒の身体の育成面からの課題を情報共有し、「健やかな体の育成プログラム」を小中間で共有する。
- ・令和5年度より、青葉中体育教員が小中一貫体育教師として、わかば小学校5、6年生の体育を指導している。体育専科としての指導を通して、身体の育みの視点で小中一貫の取組につながる。さらに、中学校教員が小学校授業を通して児童観察できることは、多様な児童の理解に結びつき、中学校入学時の生徒理解に効果的に作用すると考える。
- ・年に2回(夏、冬)に小学6年生対象の部活動見学会を実施している。

役割分担

【知】

<知育Aパターン>

- ・青葉中：教務部
- ・新札幌わかば小：教務部

<知育Bパターン>

- ・青葉中：教務部
- ・新札幌わかば小：研究部、学級活動部

【徳】

<德育Aパターン>

- ・青葉中：生徒支援部、学びの支援コーディネーター、生徒会部
- ・新札幌わかば小：学びの支援コーディネーター、学級活動部、担任

<德育Bパターン>

- ・青葉中：生徒支援部
- ・新札幌わかば小：担任

【体】

<健やかな体>

- ・青葉中：体育科、部活動担当、栄養教諭、養護教諭
- ・新札幌わかば小：学級活動部、養護教諭

令和7年度 推進計画

	4~7月	8~12月	1~3月
知	小学校英語科専科指導 6月：小中合同研修会（中学校授業公開・交流、グランドデザイン全体共有）	小学校英語科専科指導 9月：学校祭見学 10月：合唱コンクール見学 12月：小中合同研修会（小学校授業公開・交流）・特別支援学級の小中交流	小学校英語科専科指導 3月：小学生見学説明会、小中引継ぎ
徳	6月：小中合同研修会（中学校授業公開・交流、グランドデザイン全体共有）	8月：部活動体験会(夏) 8月：いじめに関する活動 12月：小中合同研修会（小学校授業公開・交流）、特別支援学級の小中交流	1月：小中合同研修会（生徒指導関係） 3月：小中引継ぎ
体	小学校体育科専科指導 6月：小中合同研修会（中学校授業公開・交流、グランドデザイン全体共有）	小学校体育科専科指導 12月：小中合同研修会（小学校授業公開・交流）	小学校体育科専科指導 1月：部活動体験会(冬) 3月：小中引継ぎ
管理職	4月：打合せ（年間計画） 6月：打合せ（研修会）	12月：打合せ（研修会）	1月：打合せ（研修会） 3月：打合せ（引継ぎ）
実務担当者	4月：打合せ（年間計画） 6月：打合せ（研修会）	12月：打合せ（研修会）	1月：打合せ（研修会） 3月：打合せ（引継ぎ）

評価

- ・小学校と中学校での積極的な交流や企画、情報交換など、校種間連携ができているか。
- ・地域の実態を把握し、願いを生かすような計画や取組を進めることができていたか。
- ・子どもの実態を把握し、学びや活動の意欲につながる計画や取組を進めることができていたか。